

■歩み

1953年の創立から現在に至るまでのろうきんの歩みは、そのまま福祉金融の発展の歴史でした。ろうきんはこれからも、働く人たちとの結びつきを大切に、豊かで暮らしやすい社会づくりをめざしていきます。



1953～

1953年 静岡県労働金庫
(静岡ろうきん) 創立

1956年 銀行に先駆けて
住宅資金貸出開始

1957年 季節預金運動
スタート



設立当時の本店

1960～

1960年 いっせい積立取組開始

1965年 未組織勤労者のろうきん利用開始

1966年 台風 26 号被害者救済貸付実施

1970～

1970年 10 店舗目の三島支店開設

1971年 オートローン、教育ローン取扱開始

1973年 事務センター落成

1974年 七夕豪雨特別復興貸付実施

1977年 貸出金利の還元始める

1978年 サラ金被害防止啓蒙活動活発化

1980～

1982年 カードローン取扱開始

1983年 20 店舗目の焼津支店開設

1985年 新本店（現本店）落成
全国ろうきん CD ネットスタート

1989年 伊豆東方沖群発地震災害時特別融資実施

1990～

1991年 オートローンの愛称を「キャッチ」に統一

1992年 「ろうきん社会貢献委員会」発足

1996年 27 店舗目の小笠支店開設
ろうきんホームページ開設

1997年 ろうきんのキャラクター「ロッキー」誕生

1998年 福祉施設等へ「車いす」寄贈開始
消費生活支援グループ「ロッキースタッフ」の結成

1999年 災害復興支援制度「さずな」を創設

2000～

2000年 センタービル（現本部ビル）完成
勤労者生活支援特別融資制度『ささえ』創設

水曜よりみち相談会スタート

2001年 インターネット・モバイルバンキングがスタート

2002年 NPO 事業サポートローン取扱開始
「住宅プランニングアドバイス」の受付開始
「テレフォンバンキング」をスタート

2003年 創立 50 周年

2004年 台風 22 号暴風雨被害に関して伊東市に義援金を送金
新潟県中越沖地震に関して新潟県災害対策本部に義援金を送金
日曜のんびり相談会スタート

2005年 偽造キャッシュカード被害に対する全額補償を決定
くらし応援ローン『役立宣言』取扱開始

2006年 育児支援ローン取扱開始

2007年 「多重債務問題特別強化月間」～お金の問題！気づきのキャンペーン～展開
静岡ろうきん「環境宣言」を制定
ユニティシステム（全国労金共同システム）へ移行

2008年 格付投資情報センター R&I より発行体格付「A」を取得
KES・環境マネジメントシステム・スタンダード認証取得
他行 ATM 利用手数料返戻サービス全面改定
「労金住宅ローン専用火災共済」の代理募集業務の取扱開始

2009年 「〈特別〉勤労者生活支援融資制度（特別ささえ）」取扱開始
「環境保護にも役立宣言」制度をスタート

「全国一斉生活応援運動強化月間～返済計画見直し特別相談～」実施

2010年 浜松支店と浜松北支店を統合し、新たに浜松中央支店開設
「くらし応援定期」の取扱開始

2011～

3月 東日本大震災および静岡県東部地震特別災害救済資金ローンの取扱
東日本大震災に関して日本赤十字社を通じて義援金を送金

6月 「震災遺児支援募金・口座振替サービス」の取扱開始
「くらし応援定期+復興支援」の取扱

8月 富士支店と吉原支店を統合し、新たに富士支店を開設

9月 「くらし応援定期+復興支援」の預入残高の 0.05%相当額をあしなが
育英会へ寄付（2012 年 2 月にも実施）

10月 無担保ローン「役立宣言」の制度リニューアル

11月 佐鳴台相談センターを新設

2012年

1月 「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21 世紀金融行動原則）」
への署名を実施

3月 ふじのくに NPO 活動基金への寄付を実施

〈当金庫は創立 60 周年を迎えます〉

当金庫は、2013 年 3 月 1 日に創立 60 周年を迎えます。

これまで、当金庫は、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関として、会員・勤労者の皆様に支えられ今日まで歩んでまいりました。このたび大きな節目を迎えるにあたり、これまでの感謝の意を表すとともに、会員・勤労者の皆様や地域に役立つ活動を通じて将来につなげていくことができよう、さまざまな記念事業を予定しております。

●60周年記念事業展開期間 2012年10月1日～2013年7月31日

●コンセプト（キャッチコピー） ありがとうを飛躍の力に、ともに明日へ。

おかげさまで60年。

